ガスパルの健康レポート2026



2026年10月1日作成

大東建託グループ健康経営宣言

当社グループは従業員一人ひとりの心と体の健康と幸せを財産とし、いきいきと働くことができる職場環境を実現します。

ガスパルグループ健康経営宣言

ガスパルグループでは、『「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する』というミッションを掲げています。それには、仕事を通じて社員が人間として持続的に成長していくことが必要であり、これが社員とご家族の幸せ、さらには社会への貢献につながっていくと考えています。そのためには、社員の心と身体が健康で、自律的に生き生きと働ける職場環境を作っていくことが欠かせません。ここに重要な経営課題の一つとして、社員の健康保持・増進に向けた取組みを推進していくことを宣言します。

健康経営推進方針

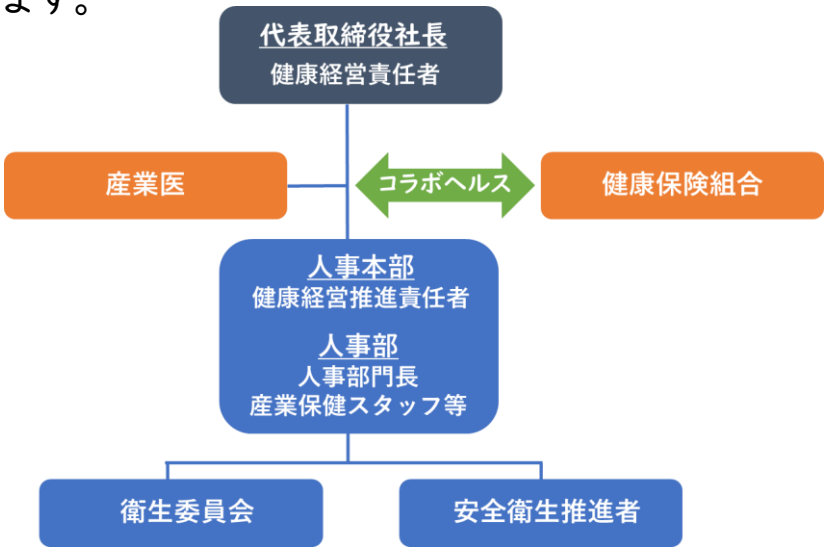
- 社員が健康で、自律的に生き生きと働ける企業風土を醸成することで、社員のエンゲージメントを高め、会社成長につなげる
- 社員の持続的な成長を促し、社員の力を会社成長のエネルギーに変え、ステークホルダーに届けることでミッションを実現する

衛生方針

- 業務に起因する健康障害を防止し、社員の安全と健康の確保に努める。
- 社員および組織の健康リテラシーを向上させることで、健康的な組織を醸成し、生産性の向上を目指す。
- 自律的な健康行動を定着させ、在職期間だけでなく、豊かな人生を送れるよう支援する

健康経営の推進と体制

- ガスパルグループでは、社員一人ひとりの健康を重要な人的資源と捉え、健康の保持・増進を通じて、生産性やエンゲージメントの向上、組織の活性化を図り、持続的な企業価値の向上を目指しています。
- 健康経営は経営戦略の一環として位置付けており、経営トップのもと、産業保健スタッフを中心に、関係部門や健康保険組合と連携して推進しています。また、衛生委員会や健康管理事業推進委員会で健康課題や施策の進捗を共有するとともに、経営層への報告を通じて継続的な改善につなげています。
- 生活習慣病予防、メンタルヘルス対策、働きやすい職場環境づくりに加え、社員参加型の健康増進施策やコミュニケーション活性化施策を展開し、健康で活力ある組織風土の醸成に取り組んでいます。さらに、大学との共同研究や健康関連データの分析を活用し、施策の効果検証と改善に取り組んでいます。



ガスパルの健康課題

- 社員のエンゲージメント向上と持続的な企業成長を実現するため、健康経営におけるKGI・KPIを設定し、健康課題の改善に取り組んでいます。
- 健康診断結果やストレスチェック、各種アンケートの分析から、肥満率や喫煙率の改善、運動習慣の定着、睡眠による十分な休養の確保を重点課題としています。
- また、メンタルヘルス不調の予防や高ストレス者率の低減に取り組むとともに、プレゼンティーイズムの改善やワーク・エンゲージメントの向上を重要な成果指標として位置付けています。
- これらの課題に対して、生活習慣病予防、メンタルヘルス対策、運動機会の提供、コミュニケーション活性化施策等を実施し、その成果を定期的に評価しています。評価結果をもとに施策の見直しと改善を行うことで、生産性向上やエンゲージメント向上、組織の活性化につなげています。

経営目標	VISION2030「エンゲージメント向上」
KGI	アブセンティーズム、プレゼンティーズム、ワーク・エンゲージメント
KPI （★）は重点課題	・ハイリスク者率の低下（★） ・有所見者率の低下 ・適切な生活習慣実施率の増加：食事・運動（★）・睡眠・禁煙（★）・飲酒 ・メンタルヘルス不調者の減少 ・長時間労働者の減少（★）、有給取得率の増加

健康経営戦略マップ

健康投資

働き方・こころと身体の疾病予防・健康増進

【一次予防】
（働き方・制度）
・有給取得強化月間
・長時間労働者へのアラート
・管理職労働時間の厳格化
（健康管理）
・各種研修およびeラーニング
・衛生委員会における衛生講話
・保健室だより
・健康イベント
・健診結果改善チャレンジ
・30歳時健康講話
（職場支援）
・ストレスチェックフィードバック
・職場巡回
・管理職研修

【二次予防】
・ハイリスク者保健指導
・長時間労働者フォロー
・高ストレス者フォロー
・新入社員／中途入社者フォロー

【三次予防】
・復職支援　・環境調整

従業員の健康課題

・ハイリスク者率、有所見者率
・生活習慣の改善
・管理職残業時間
・メンタル休職者休業日数

健康投資効果

取組状況に関する指標	行動変容に関する指標	最終的な目標指標
保健指導実施率 各種研修参加率 健康イベント参加率 各種制度利用率	ハイリスク者率の低下 有所見者率の低下 適切な生活習慣実施者率の増加 メンタルヘルス不調者の減少	プレゼンティーズムの低減
		アブゼンティーズムの低減
フィードバック実施率 職場巡回数 管理職研修参加率	有給取得率の増加 長時間労働者の減少 産育児制度利用者の増加 介護制度利用者の増加	ワーク・エンゲージメント向上
長時間労働者数 産育休制度利用率 介護制度利用率		

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート・組織的支援（POS）、WSC等
風土・理念	健康経営推進体制 コラボヘルス	制度・施設環境

健康風土の醸成

目標：2030年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
アブゼンティーズム：東大式20.0%以下（6月現在27.8%）	生き生きと働ける企業風土の醸成	社員が健康で、自律的に生き生きと働ける企業風土を醸成することで、社員のエンゲージメントを高め、会社成長につなげる	「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する
プレゼンティーズム：休職者率0.30%以下 平均休業日数100日未満	生産性の向上		
ワーク・エンゲージメント「仕事をしていると活力がみなぎるように感じる」／「自分の仕事に誇りを感じる」の平均スコア3.0以上	ワーク・エンゲージメント向上	社員の持続的な成長を促し、社員の力を会社成長のエネルギーに変え、ステークホルダーに届けることでミッションを実現する	

戦略的に健康経営を推進するために「健康投資管理会計ガイドライン」に基づき、健康経営戦略マップを作成しています。
本マップを活用し、健康課題、健康投資、取り組みおよび成果の関連性を確認し、健康経営のPDCAサイクルを継続的に推進します。

具体的な取組：健康管理

健康管理	
定期健康診断・事後措置	ガスパルでは、疾病の早期発見・早期治療を重視し、二次検査対象者への受診勧奨と受診状況の確認をおこなうことで、二次検査受診率100%を継続しています。 また、ハイリスク者や保健指導対象者への保健指導実施を行い、生活習慣病等の発症・重症化予防に取り組んでいます。
メンタルヘルス対策	ストレスチェックを実施し、メンタルヘルス不調者への支援や集団分析結果に基づく職場へのフィードバックを行っています。 また、新入社員や職場巡回時の全員面談など、保健師面談を通して、心身の不調の早期発見と早期対応に努めています。
過重労働対策	ノー残業デーや勤務間インターバル制度を設け、過重労働防止対策を行っています。 社内基準に基づき、一定の基準に該当する長時間労働者に対して「疲労蓄積度調査」を実施し、産業保健職による面談を行っています。 2026年度からは、管理職の残業時間低減に向けた取り組みも強化していきます。

具体的な取組：健康管理

健康管理

健康の保持増進活動	定期的に健康イベントや保健室だよりの配信を行うとともに、健康アプリや健康ポータルサイトを活用した運動・睡眠・食生活改善支援を実施しています。 健康増進活動通じて、社員の健康リテラシー向上と自律的な健康行動の定着を促しています。

～主な活動～

【スポーツ大会】
954名が参加。部署を超えた交流促進と運動機会の創出につながりました。





【保健室だより】
年に4回、健康情報や社内制度の周知を行っています。



【転倒予防セミナー】
スポーツトレーナーを講師に招き、転倒予防をはじめ、職場の安全と健康に役立つ知識や運動方法の取得につなげました。



具体的な取組：社員主体の健康施策

社員が主体となり、健康づくりや社内コミュニケーションの活性化に取り組んでいます。
アスリート社員によるストレッチ動画の配信を通じて日常的な運動習慣の形成を支援するとともに、活動報告「河原放浪記」は社員同士の交流や相互理解の促進につながっています。
また、ごみ拾いとウォーキングを組み合わせた「ecoウォーク」は、参加率92.6%(2025年度)を達成し、社員同士が交流する機会を創出しました。

～取り組み例～

【アスリート社員が教える簡単ストレッチ】







【ecoウォーク】



具体的な取組：社外への健康経営の普及・支援

ガスパルでは、社員の健康保持・増進に加え、社員の家族、オーナー様、お客様、お取引先様および地域社会に向けた健康情報の提供や健康支援にも取り組んでいます。

～取り組み例～

◆社員・家族へ

・社員・ご家族向け「ぱるconnect」での健康情報の提供（年1回発行）
・健康増進アプリの提供

◆オーナー様・お客様へ

・オーナー様向け情報誌「ESSENTIAL」での健康情報の提供（年2回発行）
・自社コインランドリーでの健康ポスターの掲示（3店舗）

◆お取引先様・地域社会へ

・全国の全事業所にAEDの設置
・災害対応バルクおよび災害対応ユニットの整備
・協力会社社員へのインフルエンザ予防接種費用補助の実施

【ポスター・チラシ】



具体的な取組：安全衛生

安全衛生	
衛生委員会	衛生委員会では毎月テーマを設定して意見交換を行い、職場環境の改善やリスクアセスメントに取り組んでいます。 また、衛生講話を実施し、健康に関する知識や情報の発信を行っています。委員会での審議内容や決定事項は、委員を通じて各職場に共有しています。
保安の日	半年ごとに実施する「保安の日」には、「全社スローガン」を掲げたポスターの社内掲示、保安技能コンテスト、保安優秀者への表彰などを実施しています。全社員の保安意識の向上と、組織の一体感の醸成につながるきかいとなっています。
労働衛生教育	新入社員教育や現場教育において、保安業務や労災事例を題材とした安全衛生教育を実施しています。
リスクアセスメントの実施	リスクアセスメントを行い、対策を立案・実施し、労災防止を図っています。また、化学物質を取り扱う作業においては、リスク評価を行い、健康障害防止に向け取り組んでいます。

具体的な取組：労働災害防止対策

労働安全衛生法をはじめとする関連法令に基づき、職場の危険源を特定してリスクアセスメントを実施し、労働災害の未然防止に取り組んでいます。

＜危険源の例＞

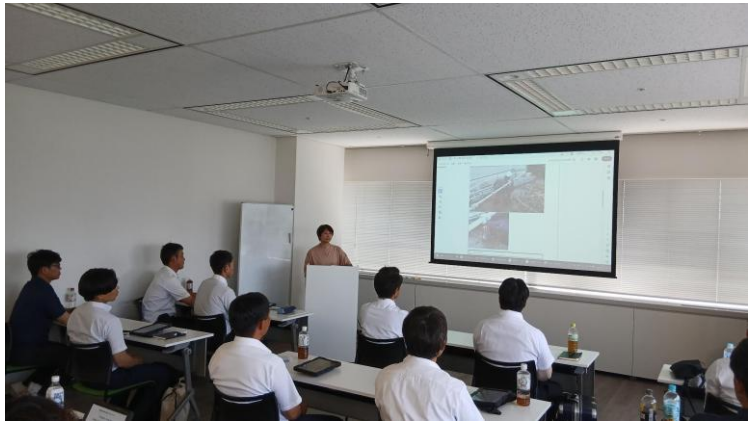
- 重量物作業による腰痛
- 施工作業や屋外作業による熱中症
- 現場作業時における蜂刺され
- 充てん作業時の薬傷、凍傷

＜取組み例＞

①熱中症対策
・熱中症対策動画の配信
・熱中症アラームの活用
・熱中症発生時の対応フローの周知
・ファン付きウェアの導入拡大

②安全衛生教育の実施（写真右）
・労災事例の共有
・労災発生時の対応
・体力測定

【安全衛生教育】

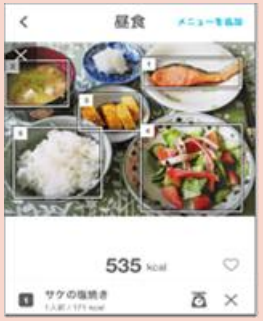


働きやすい職場づくり

項目	主な取り組み内容・制度	
両立支援 病気や育児、介護などの事情を抱える従業員が、仕事を辞めずに適切な治療やケアと職業生活を送れるようサポートしています。	仕事と治療	・仕事と治療の両立支援ガイドブック ・サポート有給休暇制度 ・長期欠勤・休職制度
	育児と仕事	・子の看護等休暇 ・配偶者出産休暇 ・マタニティ休業、産前産後休業、育児休業 ・出生時育児休業（産後パパ育休） ・短時間勤務制度
	介護と仕事	・介護休暇、介護休業 ・短時間勤務制度
女性への健康支援 お互いを思いやる職場風土の醸成や女性が働きやすい環境づくりを推進しています。	・女性の健康サポートセミナーの実施 ・相談窓口の設置 ・生理休暇、サポート有給制度 ・医薬品の安価販売や検査費用補助	
高年齢従業員への健康支援 年齢に伴う身体機能の変化や転倒リスクに配慮し、体力測定や転倒予防に関する教育を実施しています。測定結果を健康づくりや安全な職場環境の整備に活用しています。	・一歩先の健康管理 ・再雇用前の健康チェック、健康管理パンフレット ・足と靴の健康WEB相談	

健康保険組合との連携・コラボヘルス

大東建託健康保険組合と連携し、健康課題の分析結果を共有しながら、健康増進施策や保健事業を実施しています。
健康保険組合が主催する健康管理事業推進委員会では、大東建託グループ全体の健康課題や施策の実施状況を共有し、効果検証と改善に向けた協議を継続しています。

項目	施策	取り組み内容
健康増進施策	健康アプリ・ 健康ポータルサイト	健康的な生活習慣の定着を支援するアプリと、自分の健康データの確認や個人の状態応じた健康情報を閲覧できるポータルサイトを提供しています。 アプリでは、運動・食事・睡眠の記録が行え、アプリを活用した運動イベントや睡眠イベントを実施しています。  

健康保険組合との連携・コラボヘルス

項目	施策	取り組み内容
補助金申請	オプション検査補助金制度	疾病予防を目的として、医療機関で受けた保険適用外の検査費用を補助しています。
	禁煙外来補助金制度	禁煙外来を利用し、所定の条件を満たした方を対象に、自己負担額を補助しています。
	インフルエンザ予防接種補助金制度	健康保険組合に加入している65歳未満の被保険者・被扶養者を対象に予防接種の費用補助を実施しています。
参加型保健事業	健診結果改善チャレンジ	健診結果改善者・良好者にポイントを付与し、自律的な健康行動を促進しています。
	ウォーキングイベント	心身の健康維持、生活習慣病の予防およぶ運動不足解消を目的に、健康増進アプリQOLismを活用したウォーキングイベントを実施しています。
	eラーニング	ヘルスリテラシー向上とフェムテックの一環として、eラーニングを実施しています。受講することでポイントを獲得できます。
	口腔内リスクチェック	被保険者を対象に、口腔内に潜むリスクを評価します。
	歯科検診	むし歯や歯周病の早期発見のため、無料で歯科検診が受診できます。

健康保険組合との連携・コラボヘルス

項目	施策	取り組み内容
その他保健事業	医薬品販売	・疾病予防および健康管理を支援するため、家庭用常備薬等を販売しています。また、利用頻度の高い一部の商品については、セルフメディケーションの推進を目的として費用を補助しています。
	オンライン禁煙プログラム	・PCやスマホを利用して受診できるオンライン禁煙プログラムを、無料で提供しています。
	健康相談	・『健康相談（ファミリー健康相談）』：健康に関する不安や心配に電話相談できます。 ・『女性サポート Her Well』：ライフステージに応じて変化する女性の「からだ」と「こころ」について相談できます。電話相談のほか、AIやSNSでのサービス提供も行っています。 ・『メンタルヘルス・カウンセリング』：公認心理師・臨床心理士の資格を有するカウンセラーとの電話および面接によるカウンセリングを利用できます。 ・『ベストドクターズ®・サービス』：がんや特定疾患などサービス対象疾患と医師に診断されたとき、専門医の案内やセカンドオピニオン取得を支援しています。

パートナーシップ構築宣言

ガスパルは、サプライチェーンにおける取引先企業様との持続可能な関係構築を目指し、内閣府や中小企業庁などが推進する「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」の趣旨に賛同し、「パートナーシップ構築宣言」を公表しています。
「パートナーシップ構築宣言」を公表し、ステークホルダーとの持続可能な関係構築に取り組んでいます。
パートナーシップ構築宣言はこちら

また、社会の一員として、社員やその家族・地域社会の健康増進に取り組み、その内容や進捗状況をステークホルダーの皆さまに積極的に発信しています。
当社の取り組みにご関心をお持ちいただけましたら、当社ホームページにてお気軽にお問合せください。

社会貢献活動

ガスパルでは「Gaspal credo」を定め、その実践を通じて社会貢献を推進しています。

～取り組み例～

◆地域社会へ

・大東建託グループみらい基金
・災害対応バルク貯槽、災害対応ユニットを全国へ設置
・株式会社パロマとの連携による、こども食堂への寄付 および 国内のひとり親世帯への食品支援
・「特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン」への寄付
・「文部科学大臣杯争奪全国小学生（3・4年生）ティーボール選手権大会」後援

◆その他

・オーナー様からお譲りいただいた余剰作物を社員が運搬し、地域のこども食堂へ寄付（かけはしくらぶ）

危機管理

様々なリスクに備え、ガイドラインや要領を整備するとともに、緊急時に適切に対応できるよう、研修や訓練を実施しています。

項目	取り組み内容
個人情報保護	健康管理に関する個人情報の管理については、「健康情報等の取扱要領」を定め、厳格に管理しています。 また、情報セキュリティに関する研修を実施し、社員の意識向上と管理体制の強化に取り組んでいます。
感染症対策	感染症予防行動ガイドラインを設け、社員へ周知しています。 また、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症について、衛生委員会や保健室だよりを活用し、感染防止対策に関する情報提供と衛生教育を実施しています。
防災対策	社員に対し、防火防災教育や安否確認訓練を実施し、緊急事態発生時の備えを行っています。

健康経営取り組み目標・成果指標

健康経営の最終的な成果指標として、アブセンティーイズム、プレゼンティーイズム、ワーク・エンゲージメントおよび従業員満足度を継続的に把握し、健康経営施策の実施状況と組織成果との関連を検証しています。

健康投資策の取り組み状況に関する指標／従業員の意識変容・行動変容に関する指標		2023年度	2024年度	2025年度	目標値
重症化予防	健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	二次検査受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	ハイリスク者率／ 保健指導実施率・継続率	（BMI項目を追加） 2.7% 100.0%	2.5％ 100.0%	2.8% 100.0%	2.0%以下 100.0%
	保健指導実施率	100.0%	100.0%	100%	100.0%
生活習慣	喫煙率	32.6%	29.3%	28.1%	20.0%以下
	運動習慣率	20.5%	21.4%	20.9%	20.0%以上
	睡眠により休養が取れている割合	65.3%	65.9%	66.2%	70.0%以上
メンタルヘルス	ストレスチェック受検率	98.2%	99.2%	98.3%	100.0%
	高ストレス者率	10.3%	11.0%	11.4%	10.0%以下
	健康総合リスク	87	85	86	全職場100以下

健康経営取り組み目標・成果指標

健康投資策の取り組み状況に関する指標 従業員の意識変容・行動変容に関する指標		2023年度	2024年度	2025年度	目標値
働き方	管理職 残業時間 担当職 残業時間	31:37時間 15:46時間	28:59時間 14:07時間	29:53時間 15:14時間	-
	有給休暇取得率	76.9%	70.5%	69.3%	-
	男性育児休業取得率*1	83.9%	97.7%	93.3%	100.0%
	離職率	5.08%	4.15%	5.59%	-
労働衛生	労災発生件数	15件／年	18件／年	12件／年	-
健康投資額	法定外福利費のうち 医療・健康関連費*2	1467万円	1373万円	1400万円	-

<各指標の算出方法>
*1 対象社員が取得した育児目的休暇の取得日数をもとに、育児休業取得率を算出
*2 健康診断関連費＋研修・イベント費＋外部委託費・システム経費＋ストレスチェック分析費

～健康課題の評価と改善～

・2025年度はハイリスク者率が2.5%から2.8%へ上昇。
この結果を踏まえ、ハイリスク者基準を見直し、新たに生活習慣病コントロール不良者を対象とした保健師面談を開始。
・喫煙率は32.6%から28.1%へ改善。睡眠による休養が取れている割合は、65.3%から66.2%へ改善。
・一方、高ストレス者率は11.4%と目標未達。管理職支援および職場改善活動を強化。
・ワークライフバランス向上に向けた長時間労働の削減と、管理職の労働時間適正化を重点課題とした労働時間管理の強化及び業務効率化の推進。
・その他、プレゼンティーイズムやワーク・エンゲージメントを継続的に測定。健康課題や職場課題との関連を分析。

健康経営取り組み目標・成果指標

	リテラシー指標		2023年度	2024年度	2025年度	目標値
各種研修・健康イベント	セルフケア研修	受講率	94.9%	99.5%	98.1%	100.0%
		理解度	97.0%	95.4%	96.7%	95%以上
	女性の健康セミナー	受講率	14.0% 女性参加率49.0%	12.8% 女性参加率38.4%	19.0% 女性参加率38.7%	30%以上
		満足度	90.0%	96.0%	95.8%	90%以上
	管理職研修	受講率	98.9%	99.0%	99.0%	100.0%
		理解度	98.3%	98.0%	（評価方法を 理解度テストに変更） 71.6%	95%以上
	ヘルスアップキャンペーン	参加率	18.6%	24.8%	64.9%	30%以上
		満足度	81%	85.7%	80.0%	90%以上
	ecoウォーク参加率	参加率	85.0%	90.4%	91.5%	100.0%

健康経営取り組み目標・成果指標（KGI）

最終的な目標指標	2023年度	2024年度	2025年度	目標値
アブセンティーイズム実績値*3	176.8日 （0.43%）	250.0日 （0.56%）	190.0日 （0.76%）	100.0日未満
プレゼンティーイズム損失率*4 （回答率／測定人数）	28.6% 98.2%／1058名	27.8% 99.2%／1084名	28.7% 98.3%／1094名	20.0%以下
エンゲージメント調査*5 （回答率／測定人数）	66.0% 93.8%／1039名	68.0% 95.8%／1039名	（調査変更） スコア58.6 96.8%／1067名	63.0以上
ワーク・エンゲイジメント実績値*6 （回答率／測定者）	2.3／2.8 98.2%／1058名	2.3／2.8 99.2%／1084名	2.3／2.8 98.3%／1094名	3.0以上
一人当たりの医療費*7	315,201円	292,193円	311,000円	-

<各指標の算出方法>
*3 私傷病による休職者平均休業日数を使用。()は休職者率
*4 東大1問版、普段の体調が良い時に達成できる仕事のパフォーマンスを100%とした場合、あなたの過去4週間の仕事のパフォーマンスはどのくらいですか？(0～100%)、損失率＝100%−値で算出
*5 従業員満足度調査にて、ワーク・エンゲイジメント尺度を組み込み測定
*6 新職業性ストレスチェックのうち、「仕事をしていると活力がみなぎるように感じる」／「自分の仕事に誇りを感じる」の平均スコア 最低1点～最高4点で、高得点ほど良好な状態
*7 ガスパルグループ被保険者で算出

外部からの評価

【外部評価】

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門
ホワイト500

健康経営優良法人
ホワイト500（3年連続認定）

SPORTS
YELL
COMPANY
2026

スポーツエールカンパニー
ブロンズ

女性が活躍しています！

えるぼし（2つ星）

2025年認定（2025年度基準）
くるみん
子育てサポートしています
プラス
不妊治療と仕事との両立もサポートしています

くるみんプラス

東京都スポーツ推進大使 ゆりーと
TOKYO
東京都スポーツ推進企業
2025認定

東京都スポーツ推進企業



東京都スポーツ推進企業モデル企業として、
選出・表彰されました。（写真上）

外部からの評価

【社外への普及】
外部メディア等からの取材やインタビューを通じて、当社の健康経営に関する取り組みを発信しています。
また、日本産業衛生学会において、当社の健康経営の取り組みの一部を発表しています。
さらに、同業他社との健康経営に関する勉強会を実施するなど、情報や知見を共有することで、健康経営の普及・推進に取り組んでいます。

【実績】
・掲載：石油化学新聞社『プロパンブタンニュース』『プロパンブタン情報』
　　心理的安全性研究参加への取り組み2026年7月
・掲載：治療と職業生活の両立支援ナビ　両立支援の取り組み事例2026年3月
・掲載：労働新聞社2025年6月
・インタビュー：株式会社日経リサーチ（PHRインタビュー）2025年4月
・ポスター発表：第34回日本産業衛生学会　全国協議会

【社会活動】
・がん対策推進企業アクション　登録
・パートナーシップ構築宣言　登録
・スマートライフプロジェクト　登録
・東京都スポーツ推進企業　認定